

臨床研究「OCT(光干渉断層法)、血流維持型血管内視鏡を用いた冠動脈内病変とステント留置後の生体反応の過程の観察、及び心血管イベント・ステント関連合併症との関連」について

筑波大学附属病院 循環器内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

狭心症・急性心筋梗塞に対して冠動脈造影検査または経皮的冠動脈形成術を受けた患者様に対して、冠血管内画像検査であるOCT(光断層法)と血管内視鏡検査を行い、冠動脈内の動脈硬化性病変を詳しく調べ、患者様の予後(全死亡、心血管死、脳卒中、出血イベント)やステント関連合併症(ステント内再狭窄やステント血栓症など)との関連性について検討致します。

② 研究対象者

2012年1月1日から2019年3月31日までに当院で冠動脈造影検査または経皮的冠動脈形成術を受け、OCT、血管内視鏡検査が施行された患者様

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年3月31日まで

③ 研究の方法

当院では虚血性心疾患(狭心症、急性心筋梗塞)に対して冠動脈造影検査または経皮的冠動脈形成術が施行された患者さまにおいて、OCTおよび/または血管内視鏡検査を施行しております。画像検査により得られた動脈硬化性病変やステントを覆う新生内膜や血栓などと患者様の予後との関連性について検討いたします。

④ 試料・情報の項目

血液検査(BNPなど)、心臓超音波データ(左室駆出率、左房容積など)、冠動脈造影所見、使用されたステント、使用されている薬物、糖尿病など以前より罹患されている疾患、喫煙の有無、家族歴。

⑥ 試料・情報の第三者への提供について：予定はありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 循環器内科 講師 町野毅

⑧ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学附属病院 循環器内科 佐藤明

茨城西南医療センター病院 内科 酒井俊介

独立行政法人 水戸医療センター 循環器内科 小泉智三

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：循環器内科 担当 佐藤 明

電話 029-853-3143 (平日 9-17 時まで)